

18V充電式チェーンソー

BCS-250D/N1

取扱説明書

このたびは、弊社「18V充電式チェーンソー BCS-250D/N1」をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
ご使用前には必ず取扱説明書をお読みください。なお、取扱説明書は大切に保管してください。




もくじ


安全上のご注意	1～5	使用方法	11～12
仕様	6	切断	12～13
付属品	6	ソーチェーンの交換	14～15
各部名称	7	ソーチェーンの目立て	16
使用前の準備	8～10	保守と点検	17
ソーチェーンの張り調整	10	トラブルの原因と対策	18
チェーンオイルの補給・点検	11		


【安全上のご注意】




- ◆ご使用になる前に安全上のご注意を良くお読みになり正しくお使いください。
- ◆ここに示した注意事項は、守らないと、人身事故や物的損害、火災に結びつく重大な内容を記載しています。
- ◆読み終わったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に保管してください。
- ◆本機を譲渡される際は、必ず取扱説明書を付けてお渡しください。

●表示と意味














 **警告**
使用を間違った場合に、人が死亡、または、重傷を負う危険・物的損害・火災の危険性が想定される内容を表記しています。

 **注意**
使用を間違った場合に人が傷害を負う危険性・物的損害の発生が想定される内容を表記しています。

- ※  注意の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な事故に結びつく危険性があります。安全にご使用していただくために、いずれの注意も必ずお守りください。
- ※取扱上の危険についてすべての状況を予測することはできません。ここに記載した注意事項以外にも十分な配慮をしてご使用ください。

図記号の例		図記号の意味
	禁 止	行為の禁止を示します。
	強 制	行為を強制・指示する内容を示します。
	注 意	注意を促す内容を示します。

安全上の注意事項 充電式電動工具

 警告	
専用充電器をご使用ください。他の充電器での充電は絶対に行わないでください。事故や火災の原因となります。	
輸送途中の衝撃等により、製品が破損したり、取付部品が曲がったり外れたりする場合がありますので、ご使用前には必ず確認して、正規の状態でご使用ください。	
バッテリーの端子間を短絡させないでください。バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋等に保管しないでください。	
運転中、機械の調子が悪かったり、異常に気付いたときは、直ちに使用を中止してください。	
取付部品や運転等に異常のある電動工具は使用しないでください。	
指定のアタッチメント以外は使用しないでください。事故やケガの原因となります。	
電動工具の能力以上の作業は行わないでください。思わぬ事故やケガの原因となります。	
可燃性の液体（ガソリン、シンナー等）・ガスのある場所では作業しないでください。爆発や火災事故の原因となります。	
不意な始動は避けてください。スイッチに指をかけての持ち運びは絶対にお止めください。思わぬ事故やケガの原因となります。	
雨の中や湿気の高い所では使用しないでください。また、濡れた手で使用しないでください。感電の恐れがあり危険です。	
疲れているときや、体調の悪いときはご使用にならないでください。事故やケガの原因となります。	
運転中、可動部には絶対触れないでください。また、手や顔を近づけないでください。	

⚠ 警告

作業中は振り回されないように、本体を確実に保持してください。本体を確実に保持しないと事故やケガの原因となります。	⚠
作業時の服装は身軽なもので行ってください。ネクタイ、袖口の開いた服装は可動部に巻き込まれる恐れがあります。	⚠
作業場所は常にきれいにし、十分な採光をとってください。散らかった場所や暗い作業場所での使用は事故やケガの原因となります。	⚠
作業場所には、作業関係者以外は近づけないでください。特にお子様は危険です。	⚠
電源を入れる前には必ず、調整のための工具類が外れていることを確認してください。	⚠
はしごや木に登っての作業等、不安定な姿勢での使用は危険です。おやめください。	⊘
温度が10℃未満、あるいは温度が40℃以上の場所ではバッテリーを充電しないでください。	⊘
バッテリーをセットする前にスイッチがオフの位置にあることを確認してください。スイッチがオンの状態でバッテリーをセットすると、思わぬ事故の原因となります。	⚠
改造・分解はしないでください。火災・感電・ケガの恐れがあります。修理はお買い上げの販売店または、弊社・お客様相談窓口にご相談ください。	⊘

⚠ 注意

高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してから作業を行ってください。	⚠
電動工具を使用するときは、取扱方法・作業方法・周囲状況等、十分に注意して慎重に作業を行ってください。軽率な行動は事故やケガの原因となります。	⚠
電動工具を運転させたまま放置しないでください。事故の原因となります。	⚠
整備点検・部品交換の際は、必ずスイッチが切れていることを確認し、バッテリーを本体から外してください。	⚠
製品は一般家庭用として開発された製品です。業務用としては使用しないでください。	⚠
非常識な行動は、思わぬ事故やケガの原因となります。	⚠

安全上の注意事項 充電式チェーンソー

⚠ 警告

運転中、機械の調子が悪かったり、異常に気付いたときは、直ちに使用を中止してください。	⚠
取付部品や運転等に異常のある電動工具は使用しないでください。	⚠
能力を超えた作業は事故のもとです。	⚠
可燃性の液体（ガソリン、シンナー等）・ガスのある場所では作業しないでください。	⊘
雨の中や湿気の高い所では使用しないでください。感電の恐れがあり危険です。	⊘
疲れているときや、体調の悪いときはご使用にならないでください。	⚠
運転中、可動部には絶対触れないでください。また、手や顔を近づけないでください。	⊘

安全上の注意事項 充電式チェーンソー

 警告	
作業中は手袋、耳栓、保護メガネ、滑りにくい靴を着用してください。	
作業時の服装は身軽なもので行ってください。ネクタイ、袖口の開いた服装は可動部に巻き込まれる恐れがあります。	
加工素材は安定性の良い台の上に置いて作業してください。	
本体を逆さまにしての使用はしないでください。	
はしごや木に登っての作業等、不安定な姿勢での使用は危険ですのでおやめください。	
肩の高さより高い位置で使用しないでください。ケガの原因となります。	
落としたり、ぶついたりした場合には異常の有無を確認してください。	
作業場所には、作業関係者以外は近づけないでください。特にお子様は危険です。	
使用前には前ハンドルがしっかりと固定されていることを確認してください。	
加工素材を手に持って作業しないでください。	
作業場所は整理をし、綺麗な状態を保ってください。	
能力を超えた作業はしないでください。ケガの原因となります。	
使用中、両手で確実にハンドルを保持してください。	
ソーチェーンは15ページを参照してしっかりと取り付けてください。	
不安定な姿勢では作業しないでください。	
刃の先端部では切断作業をしないでください。枝や壁、地面等にも触れさせないようにしてください。	
必ずハンドガード等部品を全て取り付けてください。	
ソーチェーンの張りは常に調整しておいてください。ゆるんでいるとキックバック等、さまざまな事故の原因となります。	
キックバックにご注意ください。キックバックの説明については12ページを参照してください。	
使用中チェーンソーの延長線上に体を置かないでください。必ず少し左に体を置いてください。	
十分に回転数をあげてから切断素材に当ててください。素材に当ててからスイッチは入れないでください。大変危険です。	
一度に2本の丸太の切断はしないでください。	

⚠ 注意

本機はDIY商品として開発された製品です。一般家庭用としてご使用ください。	
整備点検、部品交換の際は、必ずバッテリーが外れていることを確認してください。	
無理な姿勢では作業しないでください。	
周りの状況を確認したうえで十分に注意をしてご使用ください。	
本機はお子様の手が届かない所に保管してください。	
ソーチェーンは、本機に合ったものをご使用ください。	
ガイドバー、ソーチェーンや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。	
使用しないときは必ずソーチェーンカバーをしてください。	
ソーチェーンの交換等の際は保護手袋等をしてケガのないようにしてください。	
チェーンオイルはソーチェーンがスムーズに動くために必要なものですので、使用前には必ず残量を確認し、オイル残量がオイル点検窓から見えなくなりましたら残りがわずかですので必ず補充してください。	
切断材料に石や釘等の異物が入っていないことを確認してから切断してください。	
切断材料は確実に固定してください。また切り落とし材には十分注意してください。	
切り落とし寸前や切断中に、切断材料の重みでガイドバーが切断材料に挟みこまれないよう、切断箇所に近い部位を支える台を設置してください。	
充電場所に注意して下さい。踏まれたり、引っ掛けられたり無理な力で損傷する事が無い場所で充電してください。感電、ショート、発火の原因となる恐れがあります。	
充電器の差込プラグをコンセントに差し込むと緑ランプが点灯し、バッテリーを差し込むと赤ランプが点灯します。実用充電1.5時間が経過すると、赤ランプは点灯し続けますが、ご使用いただけます。約3時間充電すると満充電となり、緑ランプが点灯します。充電が終わりましたら必ずバッテリーを抜いて充電器の差込プラグをコンセントから抜いてください。安全のため3時間以上充電しないでください。	
充電後6ヶ月以上放置しますと、自然放電により蓄電機能が低下します。6ヶ月に1度は充電を行ってください。	
低速回転でモーターが停止するような作業を連続して行わないでください。モーター焼損、故障の原因になります。	
充電器のコードを乱暴に扱ったり、束ねたまま使用しないでください。	
コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないで下さい。	
充電器のコードを熱、油、角のとがったところに近づけないで下さい。	
切断する材料の下に障害物がないことを確認してください。	
材料に釘などの異物がないことを確認してください。刃こぼれだけでなく、反発により、思わぬケガの原因となります。	

⚠ 注意

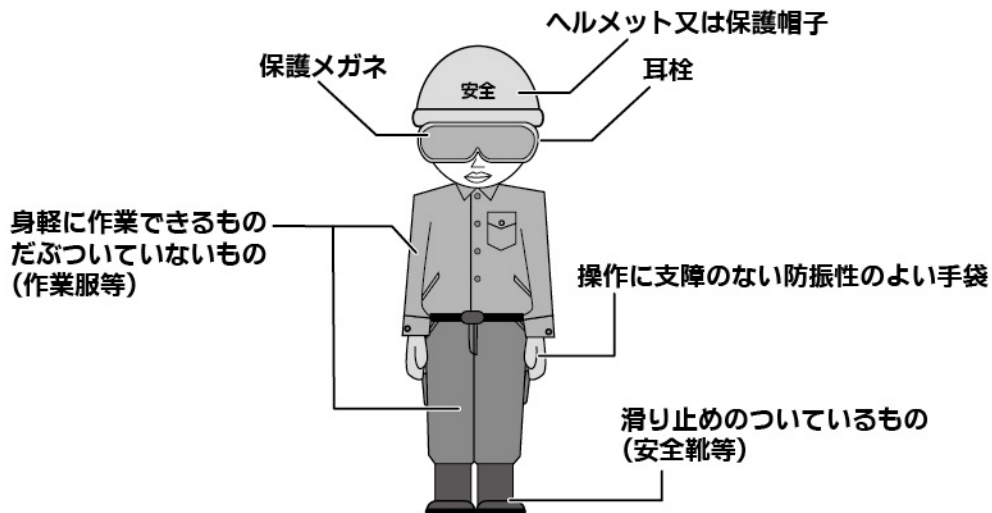
本体を万力などで保持した使い方はしないでください。不意の接触などでケガの原因となります。	⊘
ブレーキが働くときの反発力に注意してください。回転部に巻き込まれケガの原因になります。	⚠
作業前に、人のいない方向に本体を向けて空転させ、本体の振動などの異常がないことを確認してください。	⚡
高所作業の時は下に人がいないことをよく確かめてください。材料や機材などを落としたときなど事故の原因となります。	⚡
回転させたまま、台や床などに放置しないでください。危険です。	⊘

○騒音防止規制

・騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所に迷惑をかけないように、規制値以下でご使用になることが必要です。

※注意に表記してあるものでも状況によっては、死亡・重傷等、重大な事故につながる恐れがありますので必ず守ってください。

安全上の注意事項を守って、正しくお使いください。



上図のような動きやすい服装で作業を行ってください。

【仕様】

本 体	モーター電圧	DC18V
	無負荷連続運転時間	約30分（満充電時）
	ガイドバーサイズ	10インチ（250mm）
	チェーンスピード	3.5m/s
	ソーチェーン型式	E50S-40E
	ソーチェーン刃ピッチ	3/8LPインチ
	ソーチェーン刃ゲージ	0.050インチ
	ソーチェーン刃コマ数	40枚
	ガイドバー有効切断長	約220mm
	オイルタンク容量	150mL
	本体寸法	W560×D240×H245mm
	質量	約3.4kg（バッテリー含む）
バ ッ テ リ	電池種類	リチウムイオン
	バッテリー電圧/容量	DC18V/4000mAh
充 電 器	入力電源	AC100V 50/60Hz
	入力容量	50VA
	出力電圧	DC23V
	出力電流	1500mA
	充電時間	満充電約3時間 実用充電約1.5時間

※充電時間の定義

・弊社電動工具は1.5時間充電時に公称電圧以上のバッテリー電圧となり、充電時間＝実用充電時間としております。

実用充電時間とは、本機の能力が正常に動作する電圧をいいます。

※仕様・外観等は改良等のため、予告なく変更することがあります。

【付属品】※大きさは実寸比と異なります。



①バッテリー(型式：BP18L14A)×1



②充電器(型式：BC18V4A)×1

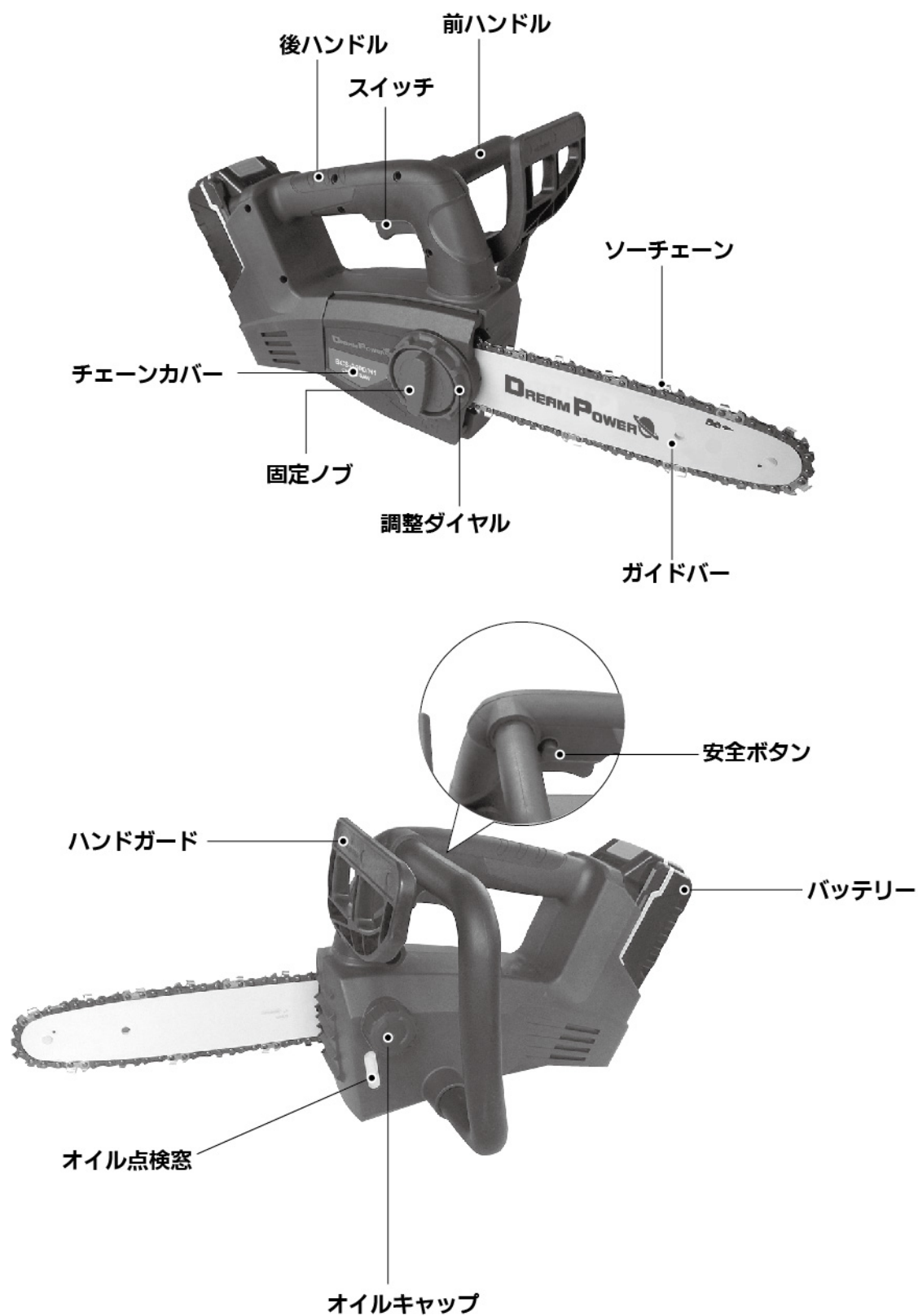


③ソーチェーンカバー ×1
(本体装着済み)



④チェーンオイル ×1

【各部名称】



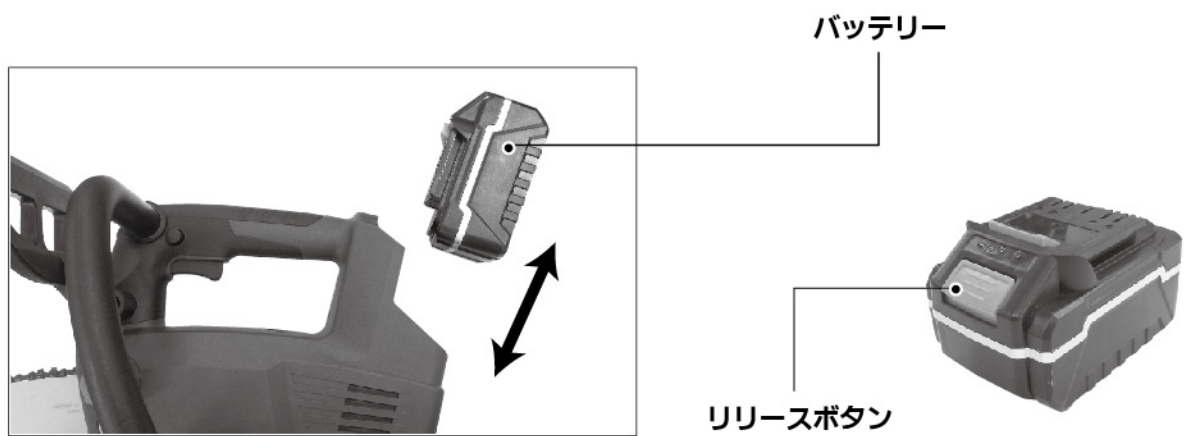
【使用前の準備】

- ・作業場は綺麗に整理をし十分な採光の元で作業を行ってください。

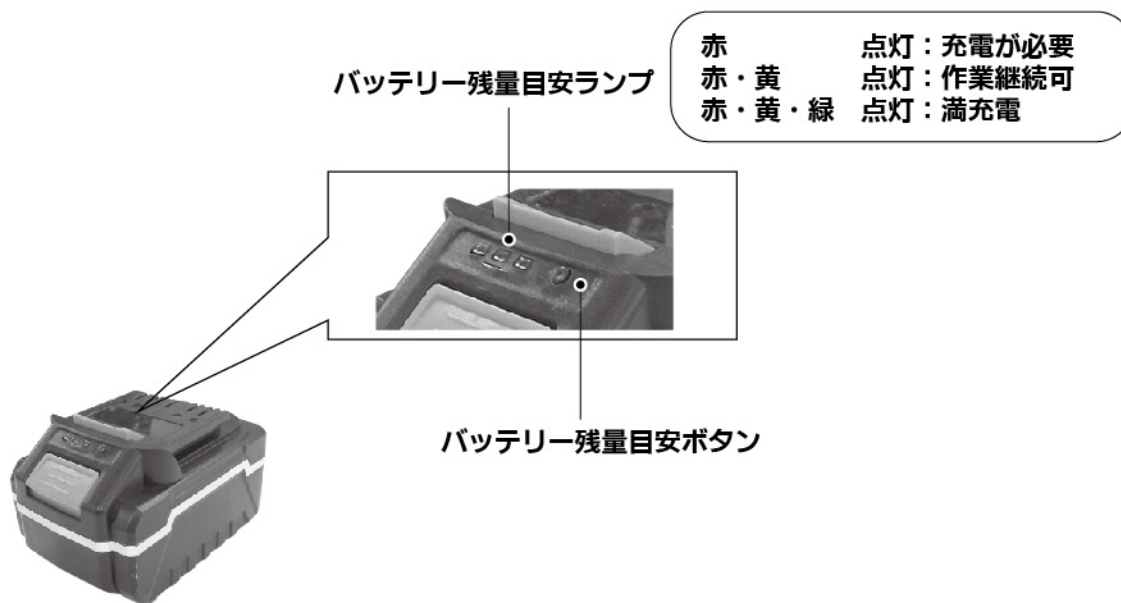
●バッテリーについて

①バッテリーの取り付け・取り外し方法

- ・本機が動いていないことを確認してください。
- ・バッテリーを本体から外すときは、バッテリーのリリースボタンを押しながら引き抜いてください。
- ・取り付けるときは、バッテリーを本体にしっかりと差し込んでください。



○バッテリー残量目安ボタンを押すとバッテリーのおおよその残量がランプで確認できます。



②充電方法

警告

必ず専用の充電器をご使用下さい。

- ・他の充電器でバッテリーを充電しないで下さい。他の充電器で充電すると、バッテリーの異常発熱や破裂の原因となり大変危険です。
- ・発電機を使って充電しないでください。故障の原因になります。
- ・充電は放熱しやすい固い床の上で行ってください。
- ・雨中、湿った場所、濡れた場所で、使用したり、充電したりしないでください。感電や発煙の恐れがあります。
- ・実用充電時間は1.5時間です。満充電時間は3時間です。充電完了後は必ず充電器からバッテリーを取り外して差込プラグをコンセントから抜いてください。また長時間充電を続けると、バッテリーの耐用寿命を劣化させる場合がありますのでご注意ください。
- ・満充電状態のバッテリーを再度充電しないでください。
- ・10℃～40℃以内の室内で充電してください。
- ・充電中は充電器を布などで覆わないでください。
- ・定格表示してある電源で充電してください。
- ・使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。
- ・子供を近づけないでください。

注意

- ・充電器の差込プラグをコンセントに差し込むと緑ランプが点灯し、バッテリーを差し込むと赤ランプが点灯します。
- 実用充電1.5時間が経過すると、赤ランプは点灯し続けますが、ご使用いただけます。
- 約3時間充電すると満充電となり、緑ランプが点灯します。充電が完了すると通電は制御されますが、充電が終わりましたら必ず、バッテリーを抜いて充電器の差込プラグをコンセントから抜いてください。

【重要】

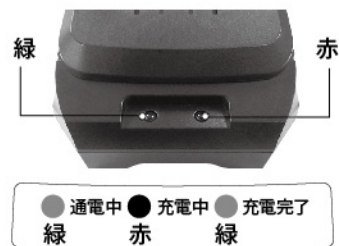
バッテリーはリチウムイオンを使用しています。

下記のような場所で充電、保管をしないでください。バッテリーが熱を持ち、異常発熱する恐れがあります。

- 直射日光が当たる場所 ●ヒーターの近く、または電気カーペットの上、熱源の近く
- 衣類や布・紙など燃えやすいものの上 ●風通しの悪い場所 ●ラッカー・ペイント・ベンジン・シンナー・ガソリン・可燃性ガス・接着剤などのある場所

①充電器の差込プラグをコンセントに差し込むと、緑ランプが点灯します。

②充電器にバッテリーを差し込みます。



③赤ランプが点灯し、充電が開始されます。

実用充電時間は1.5時間です。

※充電時間は電池容量のばらつきや、活性化の度合い、充電状態等により標準充電時間よりも長くなる場合があります。

④約3時間充電し、満充電となると緑のランプが点灯します。バッテリーを抜いて、充電器の差込プラグをコンセントから抜きます。

○バッテリーの充電について

- ・バッテリーの充放電回数は約300回です。
- ・バッテリーは輸送中の事故を防ぐために充電しない状態で出荷しています。最初は必ず、規定時間充電した後に使用してください。
※充電時間は電池容量のばらつきや、活性化の度合い、充電状態等により、標準充電時間よりも長くなることがあります。
- ・お買い求め時や長期間使用しなかったバッテリーは、電池容量が低下している場合があります。この場合、充放電を3~4回繰り返すことにより容量が回復します。
- ・満充電状態のバッテリーを再充電しないでください。

○バッテリーの廃棄について

この製品には、リチウムイオン電池を使用しております。リチウムイオン電池はリサイクル可能な資源です。ご使用済みバッテリーの破棄に際しては、お買い求めの販売店又はリサイクル協力店へお持ちください。

- ※バッテリーは使い切ってください。
- ※分解は絶対にしないでください。
- ※バッテリー端子に絶縁テープを貼ってください。



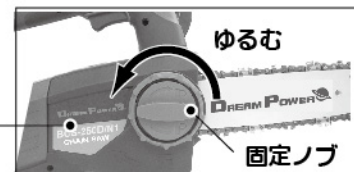
【ソーチェーンの張り調整】



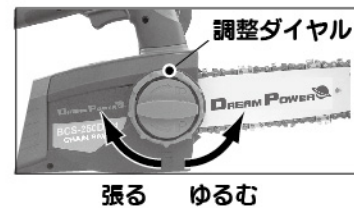
- ・必ずバッテリーが本体から外れていることを確認してから作業を行ってください。
- ・新しいソーチェーンは伸びが発生するため、多少使用した後に点検を行ってください。

- ①固定ノブを反時計方向に1.5~2回転させ、チェーンカバーの固定をゆるめます。

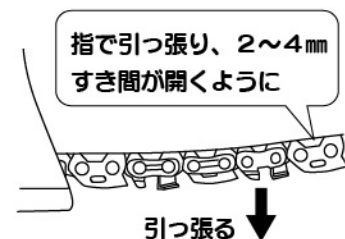
チェーンカバー



- ②調整ダイヤルでソーチェーンの張りを調整します。調整ダイヤルを時計方向に回すとソーチェーンが張ります。ソーチェーンを軽く指で引きながら反時計方向に回すとソーチェーンがゆるみます。



- ③ソーチェーンの中央部を指で引っ張ったとき、ガイドバーとソーチェーンのすき間が2~4mmになるよう調整してください。



- ④固定ノブを時計方向に回してしめます。
※調整後は忘れずに固定ノブをしめてください。



【チェーンオイルの補給・点検】

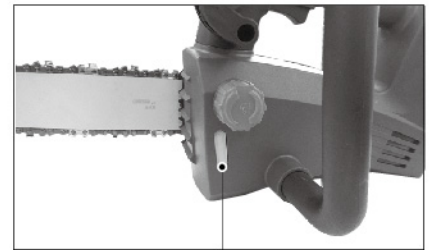


- ・必ずバッテリーが本体から外れていることを確認してから作業を行ってください。
- ・使用前には必ずオイル点検窓を見てオイル残量を確認してください。

※開梱時には本体にチェーンオイルが入っていません。
オイルキャップを外し、付属のチェーンオイルを給油してください。

- ・使用前には必ずオイル点検窓を見てオイル残量を確認してください。
- ・オイル残量の確認は本体のオイル点検窓で行います。
オイルがオイル点検窓から見えなくなりましたら残りがわずかです
ので、必ず補充してください。

※付属のオイルがなくなりましたら、市販のチェーンソーオイルまたは10W-30程度のエンジンオイルを使用してください。



オイル点検窓

【使用方法】

●スイッチ

使用の際は次の手順で操作します。

- ①スイッチ上の安全ボタンを押します。
- ②安全ボタンを押したままスイッチを握ると、ソーチェーンが回転を始めます。

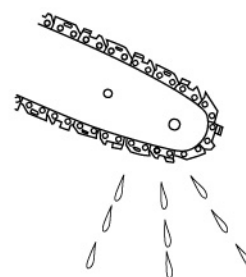
※ソーチェーンが回転した後は、安全ボタンを押している必要はありません。

※握っているスイッチをはなすと、運転が停止します。



●オイル吐出確認

スイッチを入れ、ソーチェーンを回してオイルが出ていることを確認してください。



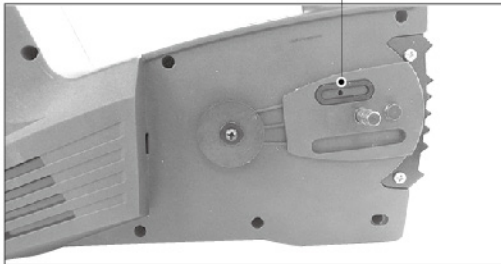
乾いた木材またはコンクリート

※2～3分ソーチェーンを回転させてもオイルが出ない場合には、チェーンオイルの吐出口の周りやガイドバー溝に切屑が溜まっていないかを確認し、切屑を取り除いてください。



・必ずバッテリーが本体から外れていることを確認してから作業を行ってください。

オイル吐出口



※ガイドバーおよびソーチェーンの取り外し方法は14ページを参照ください。

ガイドバー溝



※ガイドバーのソーチェーンは外してあります。

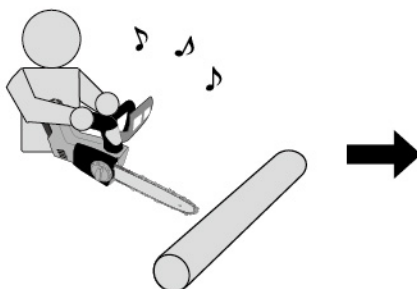
【切断】



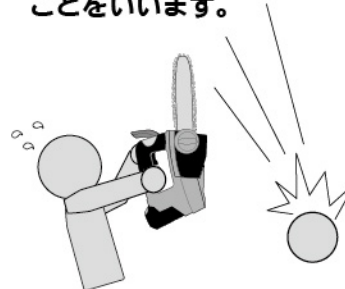
- ・必ず使用前にソーチェーンのゆるみやオイル、各部の点検を行ってください。
- ・使用前には固定ノブがしっかりと締め付けられていることを確認してください。
- ・スイッチを入れ、チェーンの回転が一定になってから切断を開始してください。
- ・負荷をかけ過ぎますとモーター焼きつきの原因となりますのでご注意ください。
- ・しっかりと両手でハンドルを保持してください。
- ・切断中は最高速の状態を保ってください。また切断終了までスイッチは切らないでください。切断が終了しましたらスイッチを切ってください。
- ・ソーチェーンの刃が痛んでいると切れ味が悪くなるばかりでなく、必要以上の力が必要になり、モーターが焼ける原因となります。使用前、使用中、刃が傷んでいないか確認し、傷んでいる場合には、ソーチェーンの目立て・交換を行ってください。
- ・ガイドバー先端部での切断は絶対にしないでください。キックバックの原因になり大変危険です。

「キックバックとは」

切断中に・・・



急激に上と後方に押し戻されることをいいます。

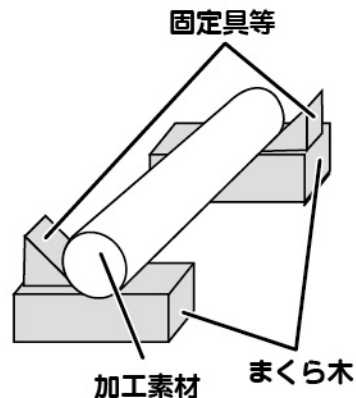


チェーンソーが使用者側に向ってくるので大変危険です。

切断中にガイドバーの先端部に異物が接触した時や木にガイドバー先端部が挟まれた時に起こりますので、キックバックが起こらないよう充分注意して作業してください。

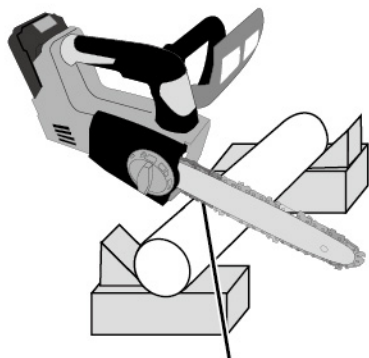
●丸太等の切断

①丸太等の下にまくら木を敷き、丸太等を固定具等で固定します。

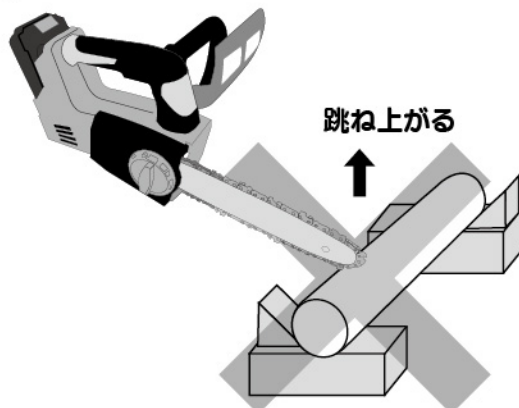


②スイッチを入れてソーチェーンの回転が一定になりましたら、ガイドバーの付け根付近を丸太等に静かに当てて切断してください。

※ガイドバーの先端を当てるとチェーンソーが跳ね上がってくること（キックバック）があり大変危険です。



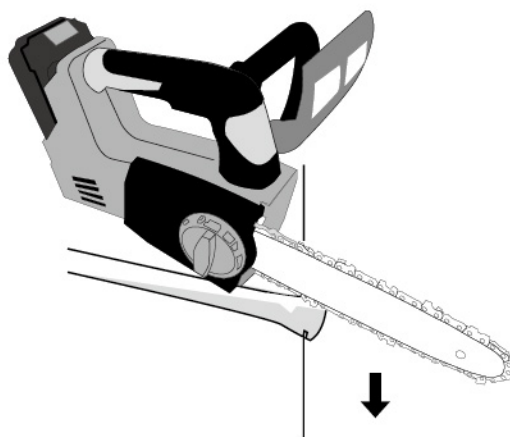
ガイドバーの付け根付近を静かに当てる



●枝の切断

①スイッチを入れてソーチェーンの回転が一定になりましたら、ガイドバーの付け根付近を木の枝に静かに当てて切断してください。

※ガイドバーの先端を当てるとチェーンソーが跳ね上がってくること（キックバック）があり大変危険です。



ガイドバーの付け根付近を静かに当てて切り下ろす

【ソーチェーンの交換】

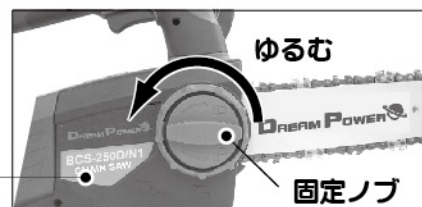
交換用ソーチェーンをお求めの際は、本機お買い上げ販売店までお問い合わせください。

- 注意**
- ・ソーチェーンの交換は、必ずバッテリーが本体から外れていることを確認してから行ってください。
 - ・ソーチェーンを扱う際は、ケガのないようにするため保護手袋を着用してください。
 - ・ソーチェーンをお求めの際は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

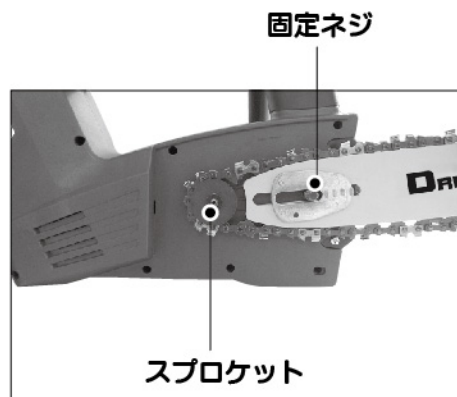
●取外し

- ①固定ノブを反時計方向に回してチェーンカバーを外します。
カバーを外すときは、ガイドバーが外れて落ちないように、
ガイドバーを手でおさえながら外してください。

チェーンカバー

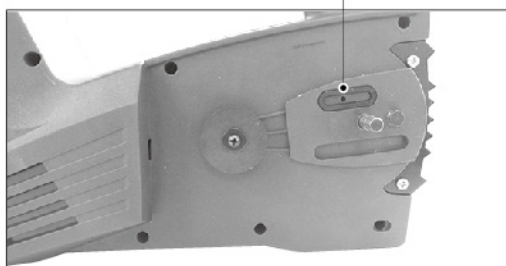


- ②固定ネジからガイドバーごとソーチェーンを外します。



- ③チェーンオイル吐出口の周りやガイドバー溝に切屑が溜まっているかを確認し、切屑が溜まっている場合は取り除いてください。

オイル吐出口



ガイドバー溝



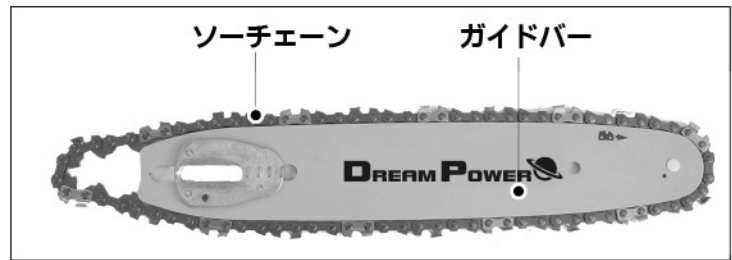
※ガイドバーのソーチェーンは外してあります。

●取り付け

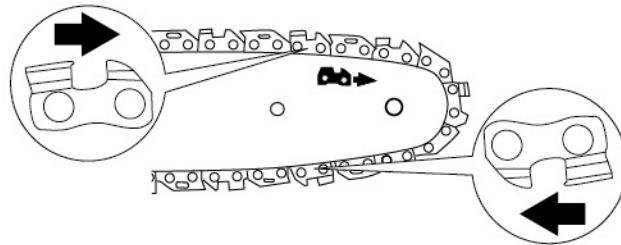
- ①ガイドバー先端の歯車にソーチェーンを噛ませ、ソーチェーンの先端を上に向け、ガイドバーの溝にソーチェーンをはめ込みます。



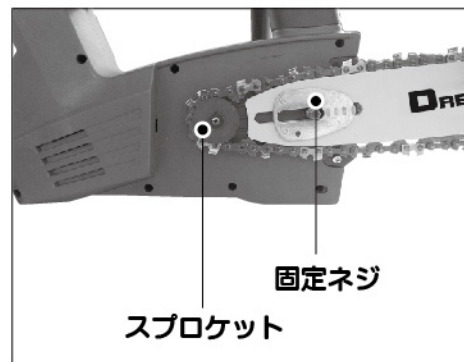
先端部を上に向けて、
ソーチェーンをはめ込む



- ※ソーチェーン刃の向きは、下図のように回転方向に合わせて取り付けてください。
逆向きに取り付けると切断できません。

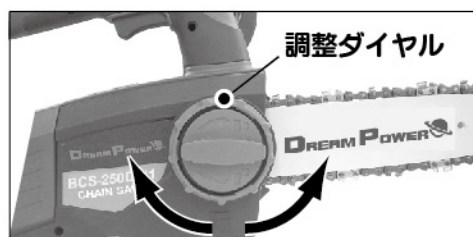


- ②スプロケットにソーチェーンを噛ませ、ガイドバーおさえてソーチェーンを引ながら本体固定ネジにガイドバーを差し込みます。

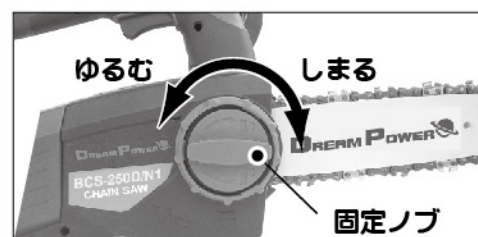


- ③チェーンカバーをかぶせ、固定ノブをガイドバーが固定されるまで締め込み、ソーチェーンの張りを調整し、(10ページのソーチェーンの張り調整を参照)固定ノブをしっかりと締め付けます。

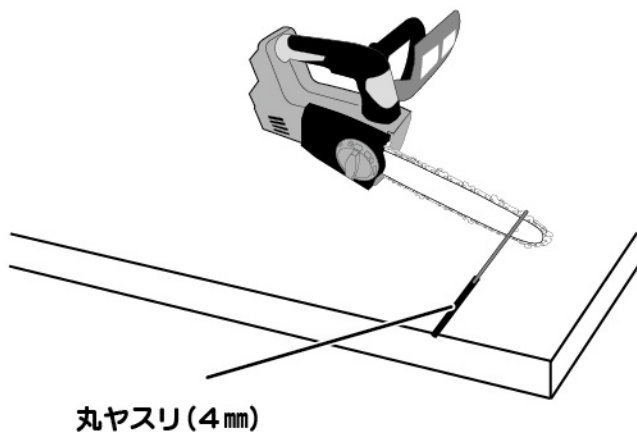
※ソーチェーンの張りを確認して適切な張りにならないときには、再度ソーチェーンの張りの調整を行ってください。



張る ゆるむ



【ソーチェーンの目立て】

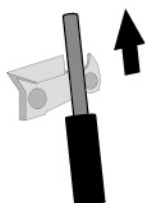


丸ヤスリ(4mm)



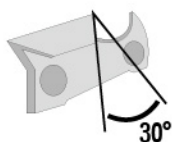
・必ずバッテリーが外れていることを確認してから作業を行ってください。

ソーチェーンの張りが適正な状態で本体を固定し、直径4mmの丸ヤスリ（別売品）を使用して目立てを行ってください。

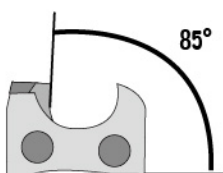


目立ては刃の手前から奥に向かって押し出してください。
2, 3回押し出せば刃は鋭くなります。

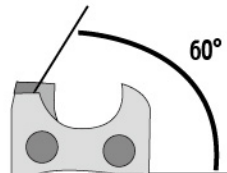
上刃の目立て角度



横刃の目立て角度

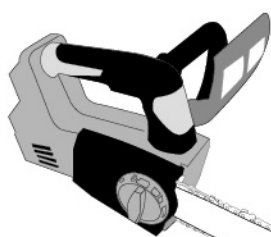


上刃の切削角度



目立ては左右のどちらか一方を終えてからもう片方の刃の目立てを行ってください。

ソーチェーンを手で動かす場合は、刃でケガをしないよう気をつけてください。



ソーチェーンを引いて回す

※チェーンソー本体の異常や修理の際は、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

【保守と点検】

- 本体はきれいにして保管してください。点検、清掃をすることが長寿命につながります。
- ゴミ、ホコリの多い所、湿気の高い場所、風通しの悪い場所では保管しないでください。
- 点検、清掃の際、本体は水を使わずにきれいな布で拭いてください。
- ガソリン・シンナー・石けん・水を使っての清掃はしないでください。本体が痛む原因、故障の原因となります。
- 使用後は各部のホコリや切屑を取り除き、きれいにしてから保管してください。
- 使用しないときや保管の際は必ずソーカバーを付けてください。
- ◎ソーチェーンは切れ味の良い状態を保ってください。(16ページ「ソーチェーンの目立て」参照)
切れ味の悪いソーチェーンを使用していると本機の故障や事故に繋がる恐れがあります。
- 部品の点検・交換の際は、必ず、本体が停止していることを確認し、バッテリーを本体から抜いてください。

保管方法

- ◆構造上わずかづつですがチェーンオイルが漏れますので、保管の際は必ずチェーンオイルを抜き、下に汚れても良いものを敷いて保管してください。

【トラブルの原因と対策】

故障の種類	原因	対策
充電開始（緑のランプが点灯開始後）3時間経っても充電が終了しない	充電器またはバッテリーの故障	お買い上げの販売店に点検・修理依頼を出してください
バッテリーを充電器に差し込んでも、なかなか充電が始まらない	充電器またはバッテリーが冷たい	10℃以上、40℃未満の環境にしばらく充電器とバッテリーを放置してから再度充電してください。
	充電器またはバッテリーが熱い	
満充電しても作業時間が短い	バッテリーの低電圧化（バッテリーあがり）	バッテリーの交換
	バッテリーの寿命	
スイッチを引いても動かない	バッテリーの消耗	バッテリーの充電
	バッテリーの故障	お買い上げの販売店に点検・修理依頼を出してください
	モーターの寿命	
スイッチが引き込めない	安全ボタンを押していない	P11 スwitchの操作を参照
回転が頻繁に止まって作業ができない	バッテリーが冷たい	10℃以上、40℃未満の環境にしばらく充電器とバッテリーを放置してから再度充電してください。
	過負荷	異物が挟まっていないか確認し、再度切断作業を行う場合は、無理に力をかけすぎないように切断作業を行ってください。 またソーチェーンが切れにくくなると過負荷の原因となりますので、ソーチェーンの目立て、交換を行ってください。

上記のことを確認後、症状が改善されない場合には、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店までお持ち頂るか、「お客様相談窓口」までご連絡ください。

株式会社 ナカトミ

〒382-0800 長野県上高井郡高山村大字高井6445番地の2

●製品についてのお問い合わせは「お客様相談窓口」までご連絡ください。

お客様相談窓口 TEL. 026-245-3105 FAX. 026-248-7101

受付時間10:00～12:00 13:00～17:00(土・日・祝日を除く)

※製品は改良等のため予告なく外観・仕様等を変更することがあります。